



あじまっこ

味鏡小HP →



TEL 901-6840 <http://www.ajima-e.nagoya-c.ed.jp>

2学期が始まりました

暦の上ではもう秋ですが、残暑の厳しい2学期のスタートとなりそうです。熱中症対策とともに、感染症対策をしながらの教育活動となりますが、有意義なものとなるよう、教職員一丸となって、子どもたちの指導・支援に努めたいと思います。2学期もご協力をお願いいたします。

夏休みに引越しを行いました

夏休みの間に、今回の工事の対象となる職員室や保健室、3年生と4年生の教室を中心として引越しを行いました。3、4年生は、9月から3学期末くらいまでの間、プレハブ校舎2階での学校生活となります。また、学校内での動線や運動場の使い方等、いくつかの変更点も出てきます。子どもの安全を最優先とし、今後の学校生活に支障をきたすことのないようにしていきたいと思っております。

※ 職員室と保健室がプレハブ校舎の1階に引っ越しました。職員室や保健室にご用の際は、正門のインターホンを鳴らしていただき、プレハブ校舎の1階へお越しください。

※ 2学期以降、工事車両の出入りする南門付近にガードマンが立ち、子どもたちの安全を確保してまいります。

つながるプロジェクト…味鏡小が実践校に認定されました

令和5年度ナゴヤ・コンパス・プロジェクト「つながるプロジェクト」に応募し、本校が実践校として選ばれました。実践を通して「ナゴヤ学びのコンパス」が示す教育を推進していきます。



※ 「ナゴヤ・コンパス・プロジェクト」についての詳しい内容

「つながるプロジェクト」

共通した教育目標や教育課題を基に、複数の学校の連携による学び合いを図りながら、主体的に学びの転換を進めるチーム実践。

味鏡小



連携

西味鏡小

小学校卒業後に同じ中学校で学ぶ仲間として、西味鏡小と連携して実践に取り組んでいきます。子どもたちの10年後、20年後も視野に入れ、「持続可能な社会の創り手」となるように、共通の目標をもって子どもたちを育てたいと考えています。

今後は、学校努力点やキャリア教育を中心に、以下のような取り組みを行う予定です。

- 持続可能な社会の創り手となるための「目標設定」「振り返り」を柱とした教育活動の推進
- 家庭・地域とともに、子どもたちを夢に向かって育てていくための取り組み

つながるプロジェクトを推進するにあたり、6月と8月に西味鏡小の教員と合同で研修を行いました。6月には、元山梨大学理事・副学長の堀哲夫氏をお招きし、「本質的な問い」と子どもの学びの見取り方、「指導と評価の一体化に向けた単元構成の方法について学びました。また8月には、「『けてぶれ』宿題革命!」「『けてぶれ』授業革命!」(ともに学陽書房)の著者で、兵庫県の公立小学校教員の葛原祥太氏をお招きし、子ども自身が学びを進める授業のつくり方について学びを深めました。



【味鏡小と西味鏡小の教員が共に学びを深める様子】